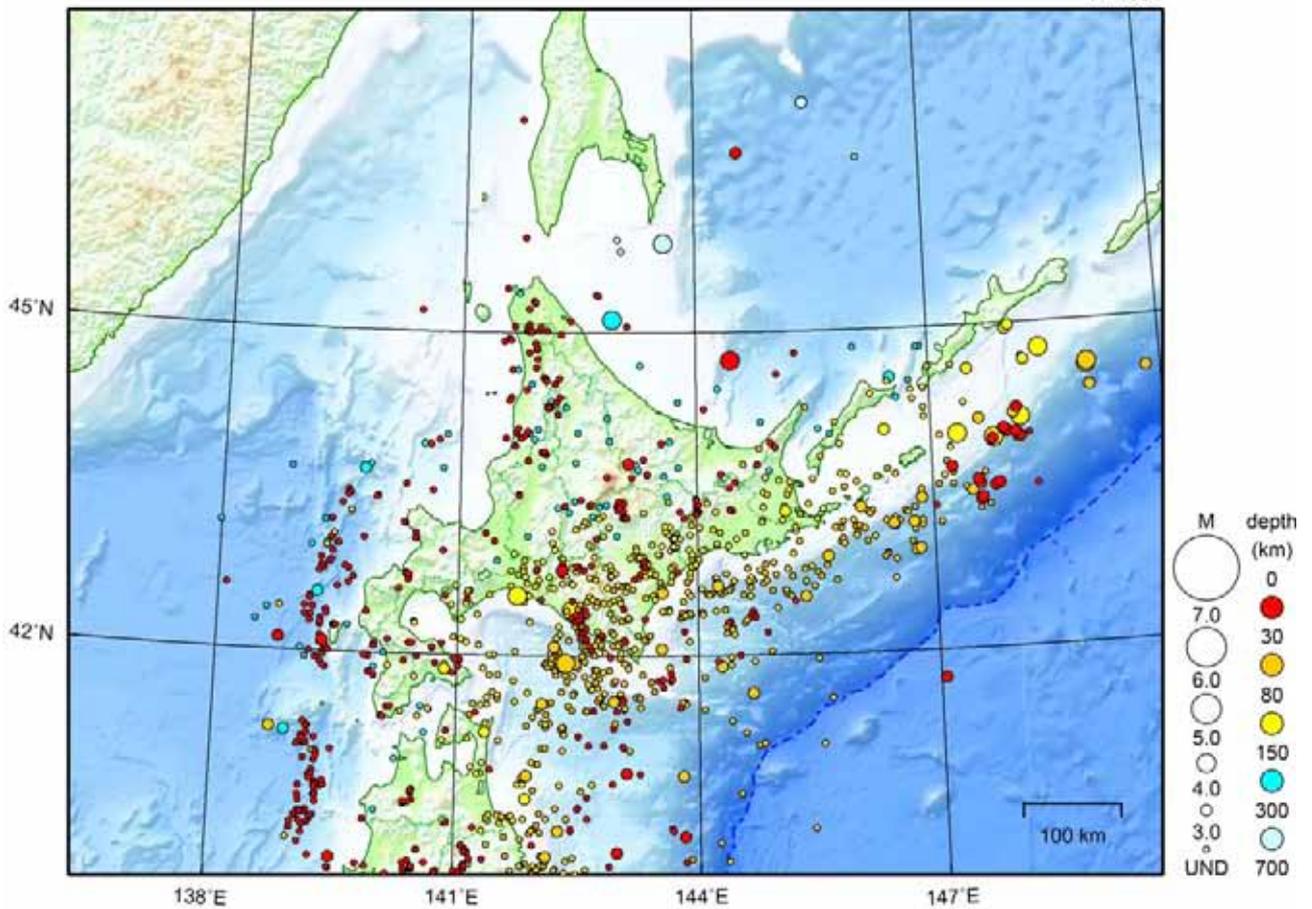


北海道地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00

N=1361



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

特に目立った活動はなかった。

(上記期間外)

6月5日に十勝沖でM6.4の地震(最大震度4)があった。

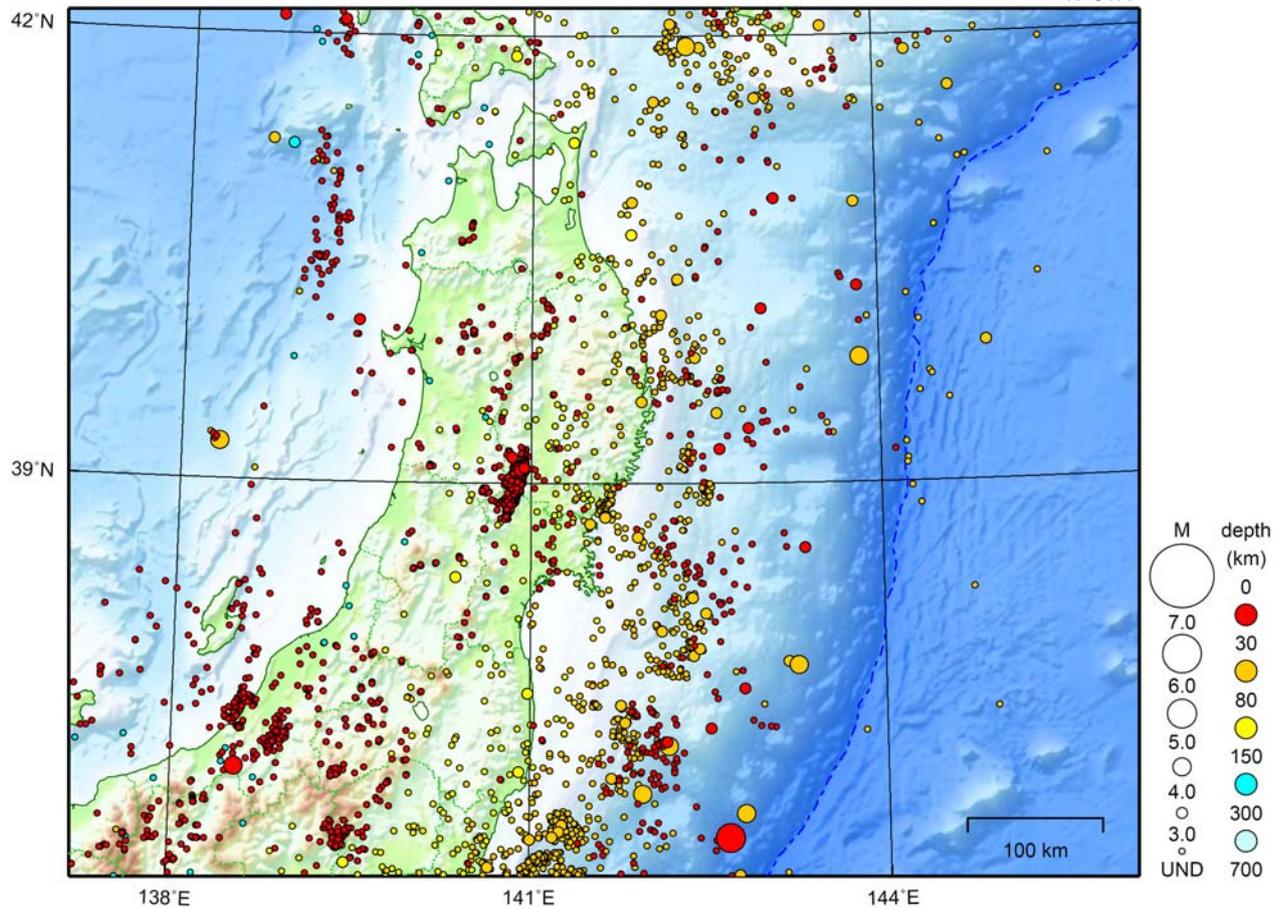
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

東北地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00

N=3477



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った活動はなかった。

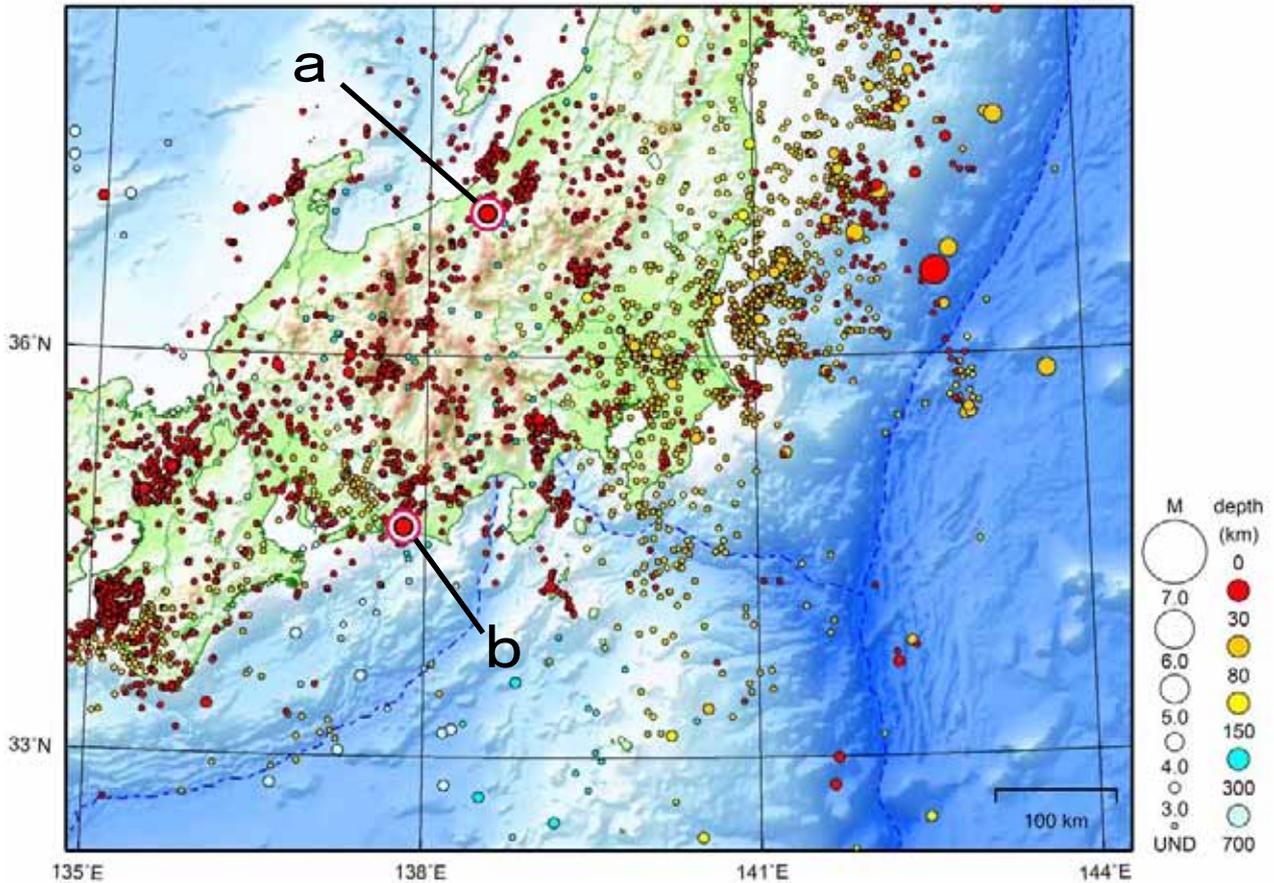
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

関東・中部地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00

N=4718



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- a) 5月12日に新潟県上越地方でM4.8の地震（最大震度4）が発生した。
- b) 5月25日に静岡県西部でM4.7の地震（最大震度3）が発生した。

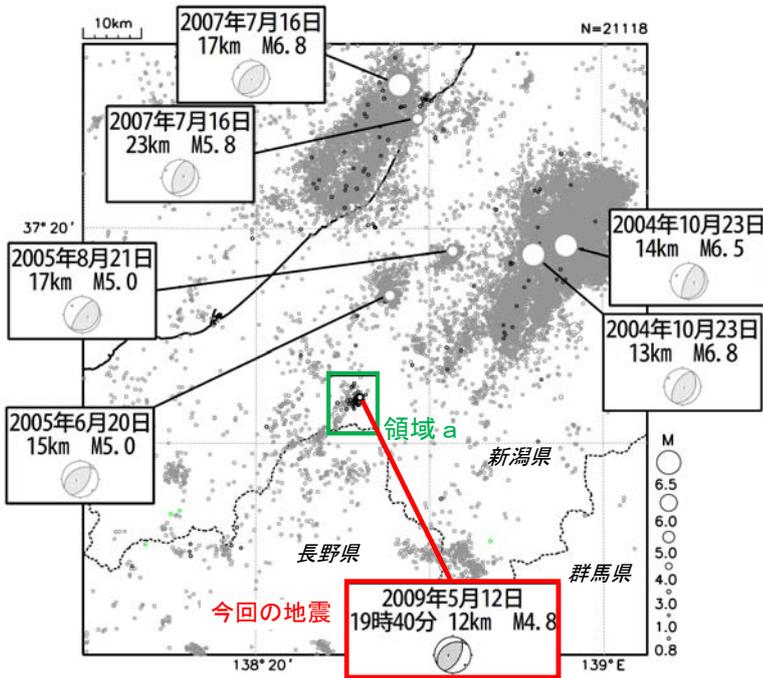
（上記期間外）

6月6日に千葉県東方沖でM5.9の地震（最大震度3）があった。

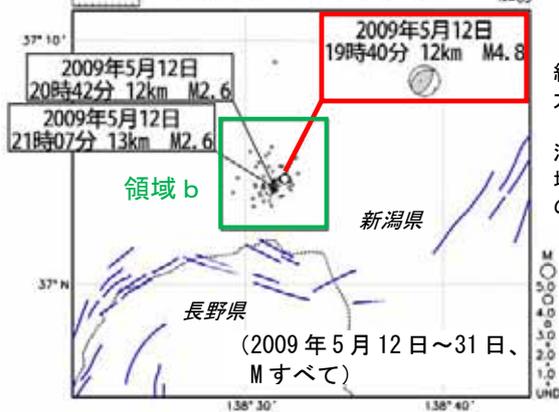
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上のいずれかに該当する地震。]

5月12日 新潟県上越地方の地震

震央分布図（2002年10月1日～2009年5月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 0.8$ ）
2009年5月以降の震源を濃く表示。

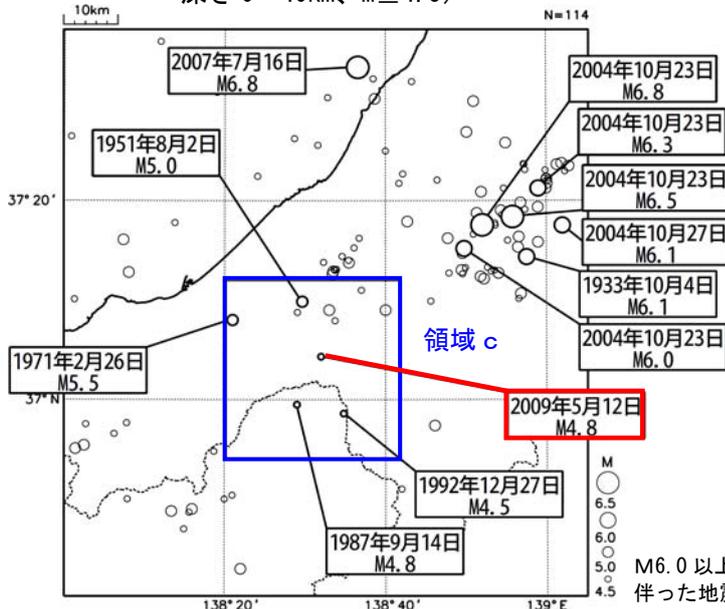


(領域a付近を拡大)



細点線は県境。
太実線・点線は「新編日本の活断層」による地表での断層の位置。

震央分布図（1923年8月1日～2009年5月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 4.5$ ）

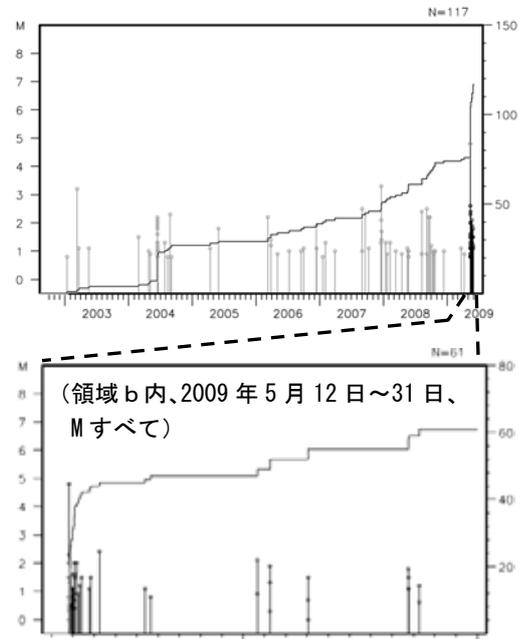


$M 6.0$ 以上及び領域c内のうち被害を伴った地震に年月日と M を付した。

2009年5月12日19時40分に新潟県上越地方の深さ12kmで $M 4.8$ の地震（最大震度4）が発生し、震央近傍で配水管損傷等の被害が生じた（総務省消防庁による）。この地震は地殻内で発生した地震である。発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、付近ではよくみられる型である。余震活動は1日程度で減衰し、その後 $M 3.0$ 以上の余震は発生していない。

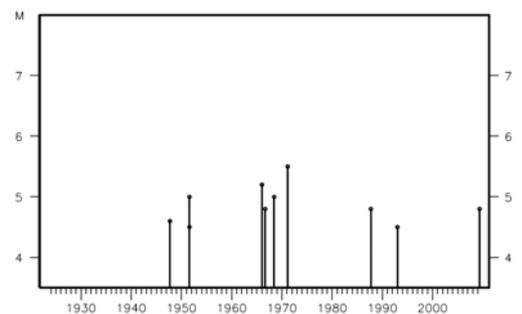
今回の震源付近（領域a）では $M 3$ 程度の微小地震活動が観測されており、今回の地震はこれまでの最大の規模である。

領域a内の地震活動経過図、回数積算図



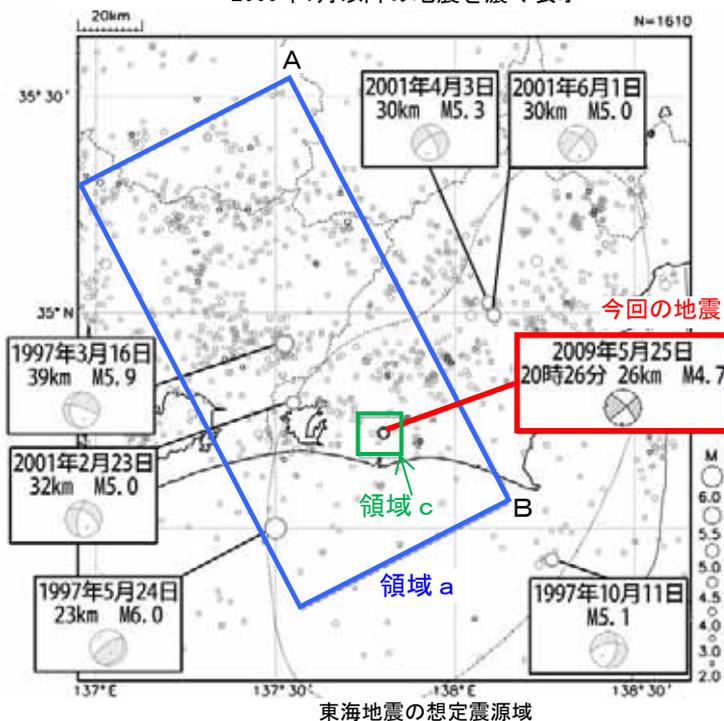
1923年8月以降、今回の震央周辺（領域c）では $M 4.5$ 以上の地震が時々発生しており、今回以外にも4回の地震で窓ガラスや壁の破損等の被害が生じている（「最新版日本被害地震総覧」による）。

領域c内の地震活動経過図

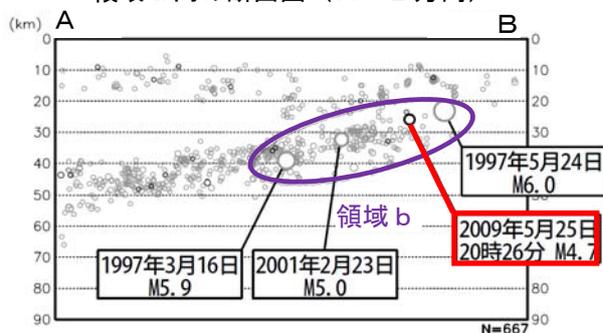


5月25日 静岡県西部の地震

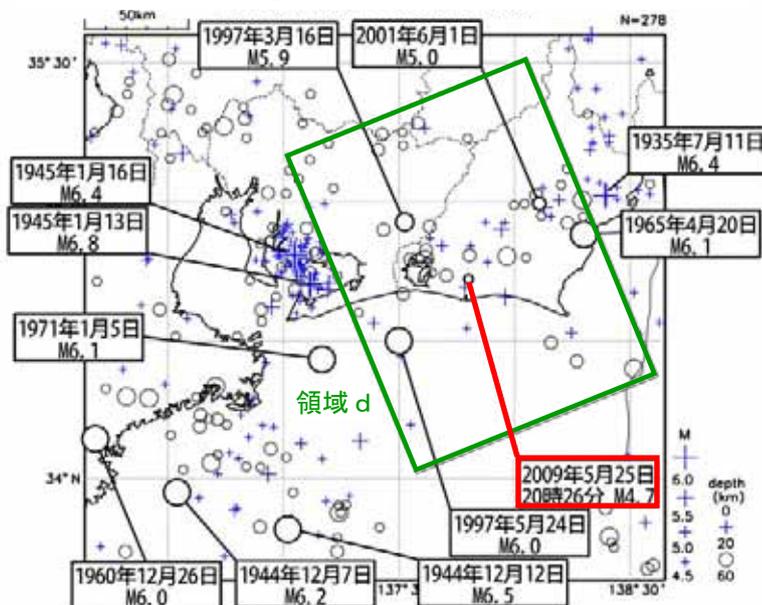
震央分布図（1995年4月1日～2009年5月31日、
深さ90km以浅、 $M \geq 2.0$ ）
2009年1月以降の地震を濃く表示



領域a内の断面図（A-B方向）



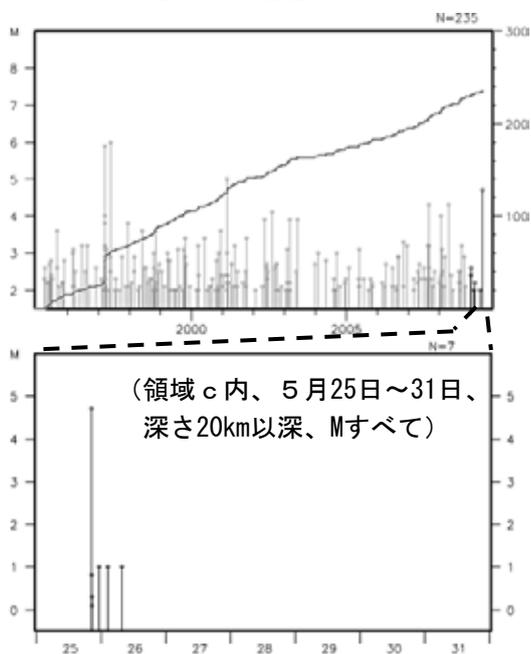
震央分布図（1923年8月1日～2009年5月31日、
深さ60km以浅、 $M \geq 4.5$ ）



2009年5月25日20時26分に静岡県西部の深さ26kmでM4.7の地震（最大震度3）が発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの内部で発生した地震である。余震活動は半日程度で収まった。

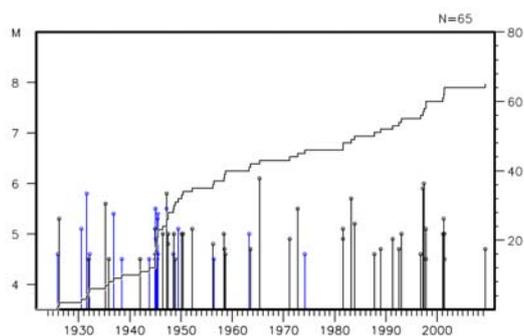
今回の地震の震源周辺（領域b）では、今回の北西側（フィリピン海プレートの沈み込む方向）で比較的活発な地震活動がみられ、M4.0以上の地震が時々発生している。一方、トラフ側では、今回の場所から南西に約40km離れた遠州灘で、1997年5月24日にM6.0の地震が発生している。

領域b内の地震活動経過図、回数積算図



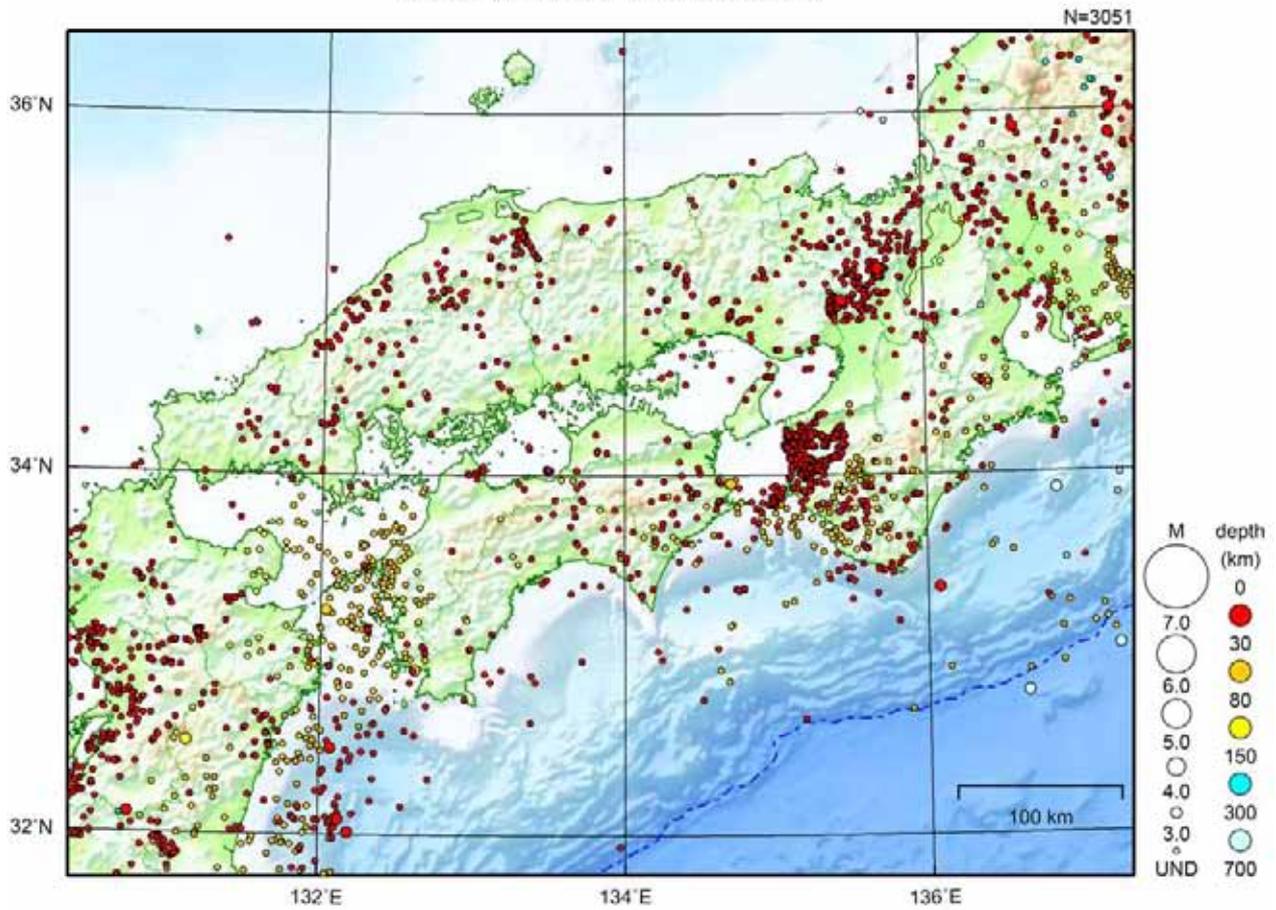
1923年8月以降、今回の震央周辺（領域d）では、M5.0以上の地震が時々発生している。最近では、2001年6月1日のM5.0の地震（最大震度3）以降、M5.0以上の地震は発生していない。

領域d内の地震活動経過図、回数積算図



近畿・中国・四国地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

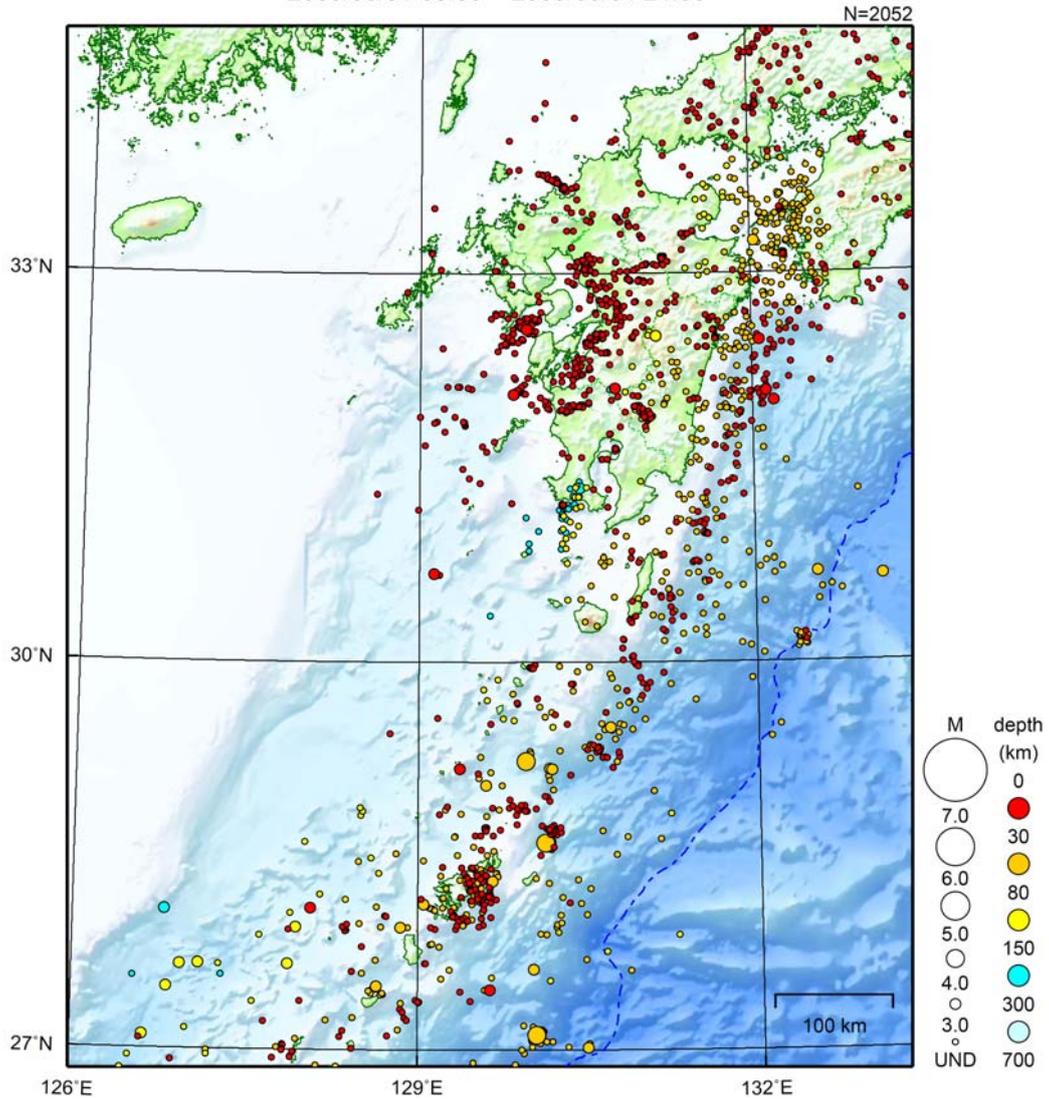
特に目立った活動はなかった。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

九州地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った活動はなかった。

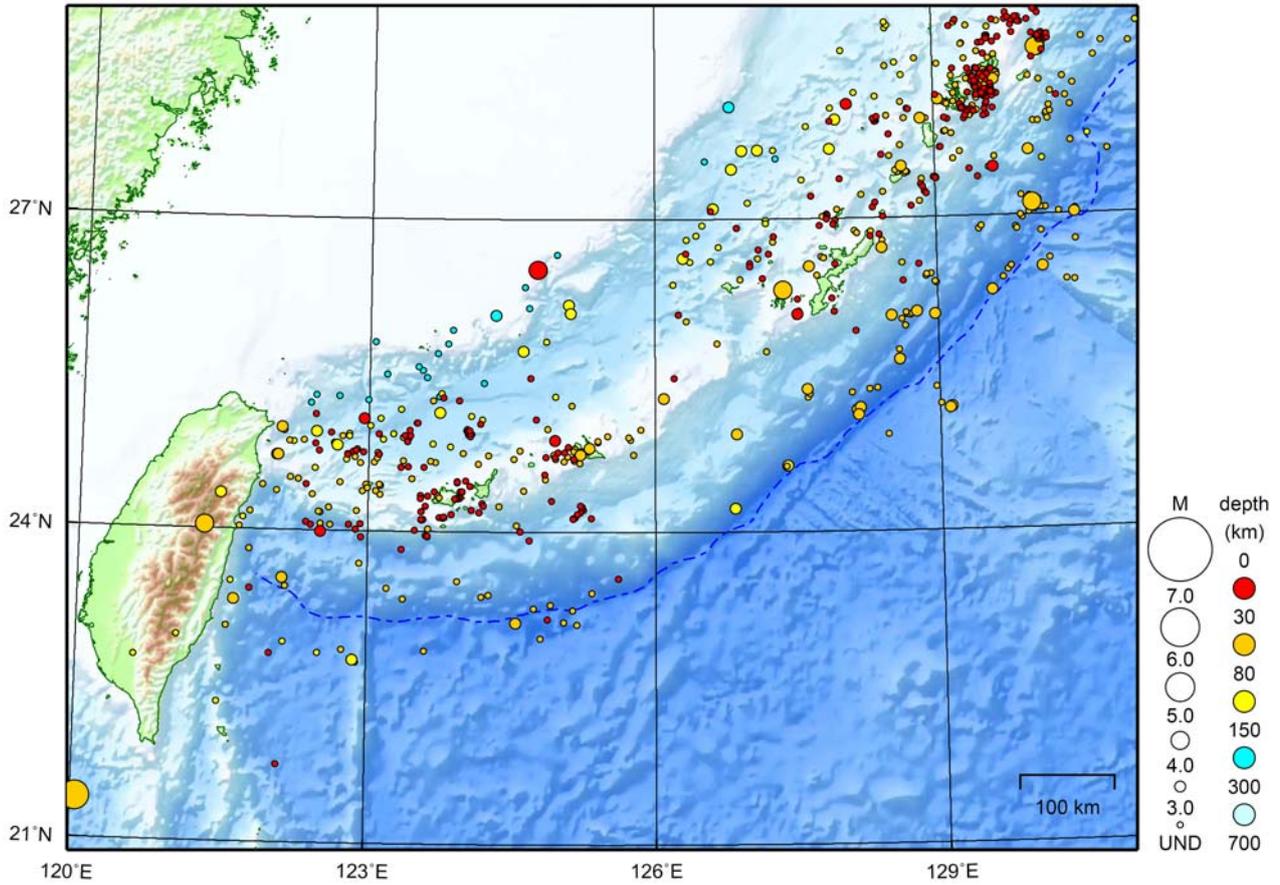
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

沖縄地方

2009/05/01 00:00 ~ 2009/05/31 24:00

N=874



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

特に目立った活動はなかった。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省